電算機演習1 2006年A組第5週目

池口徹

埼玉大学 大学院理工学研究科 研究部 数理電子情報部門

338-8570 さいたま市 桜区 下大久保 255

Tel: 048–858–3577, Fax: 048–858–3716

Email: tohru@ics.saitama-u.ac.jp

URL: http://www.nls.ics.saitama-u.ac.jp/~tohru

今日の講義は?

- □ LATEX を使いこなす ||
 - 1. 表を書く
 - 2. 行列を書く
 - 3. Emacs で LAT_EX **の文書を編集する際に便利な** YaTeX **につい** て知る.
- - 1. **第**6章 Emacs **の使用法** (pp.147–206)
- ☞ 大友 康寛: LATFX 組版ハンドブック, 翔泳社, 2005.

表を書く(罫線無し)

- □ テキスト p.85 参照
- **□ ソースファイルにおいて**,

<u>演習 1</u> p.85~p.86 **を参考に**して, p.86 **の**出力例を一緒にタイプ セットしてみよう.

- ディレクトリ~/2006/jul に
- ファイル名 testarray.tex

表を書く(罫線あり)

- □ テキスト p.87 参照
- **□ ソースファイルにおいて**,

```
\begin{tabular}{|各要素の横位置| ・・・ |}
要素 & 要素 & 要素 \\ \hline
要素 & 要素 & 要素 \\ \hline
要素 & 要素 & 要素 \\ \hline
や end{tabular}
とする.
```

- <u>演習 2</u> p.87~p.86 **を参考にして**, p.88 **の二つの出力例を一緒にタ** イプセットしてみよう.
 - ディレクトリ~/2006/jul に
 - ファイル名 testarray.tex

複数の列をまたぐような項目

□ いくつかの項目を集約して,項目見出しを入れたいとき

15		
1	2	3
4	5	6
7	8	9

□ \multicolumn を用いる.

```
\begin{tabular}{| c|c|c|}\hline
  \multicolumn{3}{|c|}{15} \\ \hline
  1 & 2 & 3\\ \hline
  4 & 5 & 6\\ \hline
  7 & 8 & 9\\ \hline
\end{tabular}
```

演習3 p.89 の出力例をタイプセットしなさい.

行列(数式モード)

□例

$$\left(\begin{array}{ccc} a & b & c \\ d & e & f \\ g & h & i \end{array}\right)$$

<u>演習 4 p.140~p.141 を参照して, p.141 の出力例を一緒にタイプセットしてみよう</u>

- p.138, 139 **も参照すること**.
- ディレクトリ~/2006/jul に
- ファイル名 testarray.tex

今日の課題

- □ 配布の手書き文書を LATFX でタイプセットしなさい.
- □ 教科書をよく読むこと.
- □ 出来あがった作品はプリントアウトして,手書きで学籍番号,氏名を記入して提出。
- □ センスがない作品は減点します.
- □ センスがないソースファイルも減点します.
- □指定
 - jarticle
 - 上下左右マージンの調整をすること (p.15, p.17, p.xxii)
- ロ ヒント

YaTeX をどのように使うか

- □ 新しい LATEX のソースファイルを編集するとしよう.
- □ emacs ウィンドウ内で, C-cs とするとどうなるか?
 - (C-v for view section \???{} (default documentclass): と聞いてくるか?
 - リターンキーを押すと?

```
Documentclass options ([opt1,opt2,...): と聞いてくるか?
```

- さらに,リターンキーを押すと?

```
Documentclass (default jarticle): と聞いてくるか?
```

もう一回リターンキーを押すと, emacs の画面内一行目に \documentclass{jarticle}

という行が補完されているはず.

YaTeX をどのように使うか

□ それでは,本文を記述する

\begin{document}

\end{document}

を補完するにはどうするか?

- □ カーソルを補完したい位置に持っていき,その場所で C-c b スペース とすれば良い.
- □ すると,

Begin environment (default document):

と表示される.ここでエンターキーを押せば,document 環境を示す \begin{document}と\end{document} が補完される.

□ より詳しい使い方は , http://www.yatex.org/ にアクセスし , 必要な資料を手に いれる .